

# 会報 河川文化

第91号  
令和2年9月



## Contents

### 巻頭言

地域協働で「水の都・三島」の魅力的な水辺環境を再生

渡辺 豊博

### 特集「静岡の川」

「シリーズ」河川文化を語る

江戸時代の狩野川の渡しと舟運

橋本 敬之

湧水からなる柿田川

下山 義夫

島田宿と大井川の川越制度

朝比奈 太郎

静岡市巴川の景観と産業

曾根 辰雄

「安倍川水系」

足久保川と静岡茶発祥の歴史

丹羽 登美子

天竜川

「暴れ竜を命の川へ」

子どもが安全に遊ぶ川作り

金原 利幸

「川遊びと伝統文化の継承」

浜名湖今昔

山田 辰美

落語と川② 「矢橋船」

万葉の川⑨ 明日香川(飛鳥川)

竹内 宏

ブライイチ

「歴史と地形から愛知を知る」

川の眺めを守る人々

井上 克彦

「豊田の水辺愛護会」

会員の活動紹介

「彩の川研究会令和元年度現地調査会」

「柳瀬川、神田川の源流」

第23回日本水大賞2021日本ストックホルム青少年水大賞

「水に関わる皆さまの活動を募集」

第22回日本水大賞・日本ストックホルム青少年水大賞の影について

31

30

28

26

24

23

22

20

18

16

14

12

10

8

4

2

# 会報 河川文化

第92号  
令和2年12月



石巻護国寺池  
夜明け  
Isakar

## Contents

### 巻頭言

治水の原則  
— 10cmでも1cmでも低く —  
竹村公太郎 2

### 特集「古代の治水と文化」

「シリーズ／河川文化を語る」

律令国家日本の創設と国家総合開発事業 —  
尾田栄章 4

考古学からみた古代の築堤  
青木 敬 8

古代の遷都  
— 大和川流域から淀川流域へ —  
松浦茂樹 10

狭山池の築造とその水管理  
工業 善通 12

古代の治水を考える  
長野 正孝 14

裂田溝  
— 現代に生きる古代水路 —  
松本周作 16

広野河事件  
— 広野の川面を血に染めて —  
山田昭彦 18

古代大和川の治水  
— 和気清麻呂の付け替え工事 —  
安村俊史 20

寄稿 熊野速玉大社例大祭と熊野川  
上野 顯 22

万葉の川④ 秋山川  
井上克彦 25

市民活動紹介  
カヌー選手として見た世界の川  
末松佳子 26

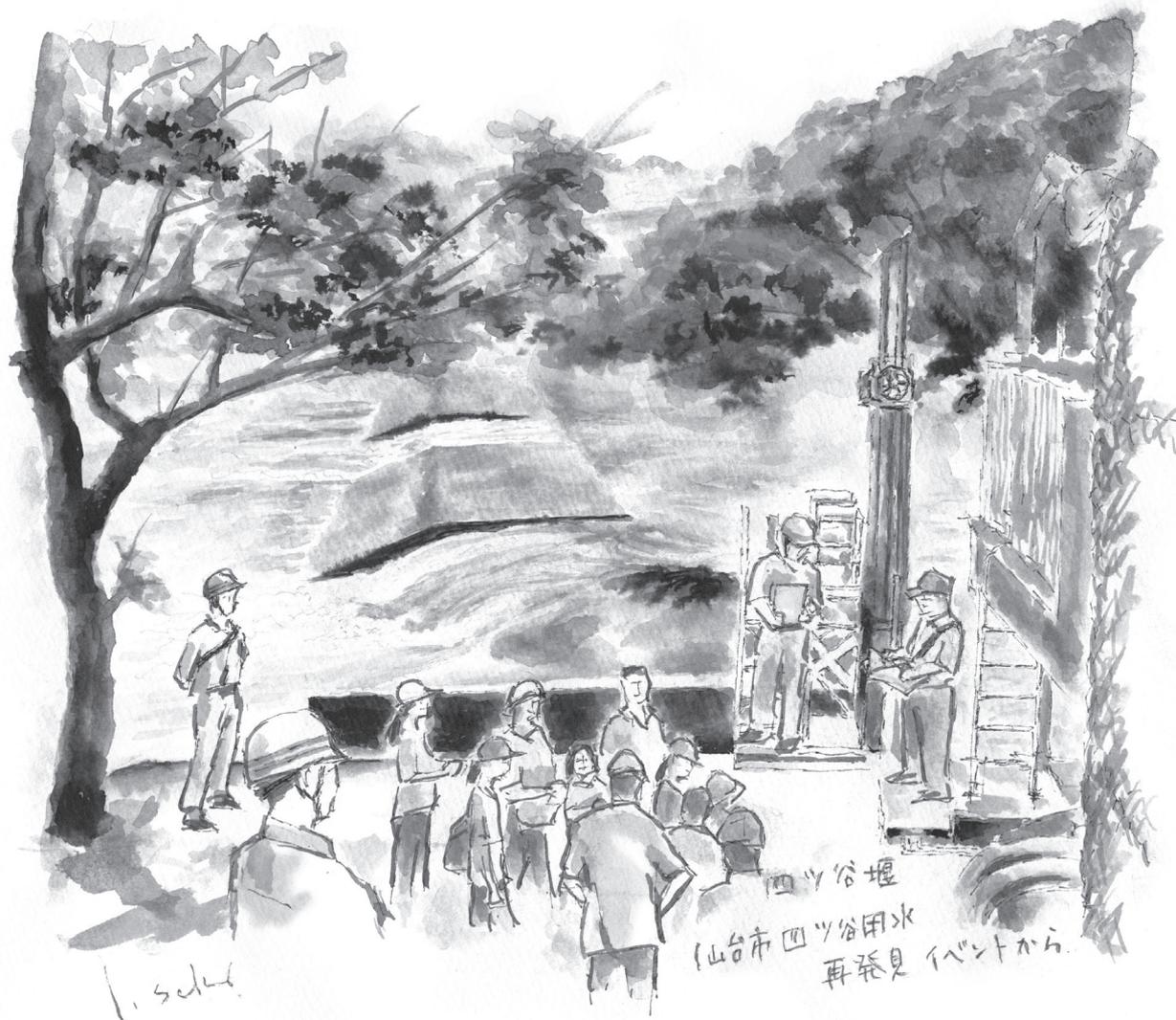
マレーシア便り(一)  
— 山中に河口があるって何それ? —  
渡邊 浩 28

川の本  
— 落語と川の「芝浜」 —  
竹内 宏 29

2020年ストックホルム青少年水大賞グランプリ獲得 —  
31

# 会報 河川文化

第93号  
令和3年3月



## Contents

### 巻頭言

ホツケと里山環境の活用

茂木 俊二

2

### 特集「近世都市の用水」

「シリーズ／河川文化を語る」

近世の都市用水

―水道再考―

四ツ谷用水

―地勢に寄り添った仙台藩の用水路―

小田原城下を支えた水道

大御所家康の街を流れる用水

―駿府用水―

芝原上水と福井城

旧赤穂上水道の歴史と構造

芦田川に生きる福山上水

国内現役最古の上水道 轟泉水道

寄稿 律令国家日本の創設と

国家総合開発事業△その2▽

―行基集団の事業を支えたもの 尾田 栄章

浮世絵で見る洲崎の波除堤防

落語と川② 「水屋の富」

万葉の川④ 音羽川

マレーシア便り(2)

「クアラ」の成り立ちに「通りあり!」

川の本

水防研修・総会のご案内

4

8

10

12

14

16

18

20

22

25

26

27

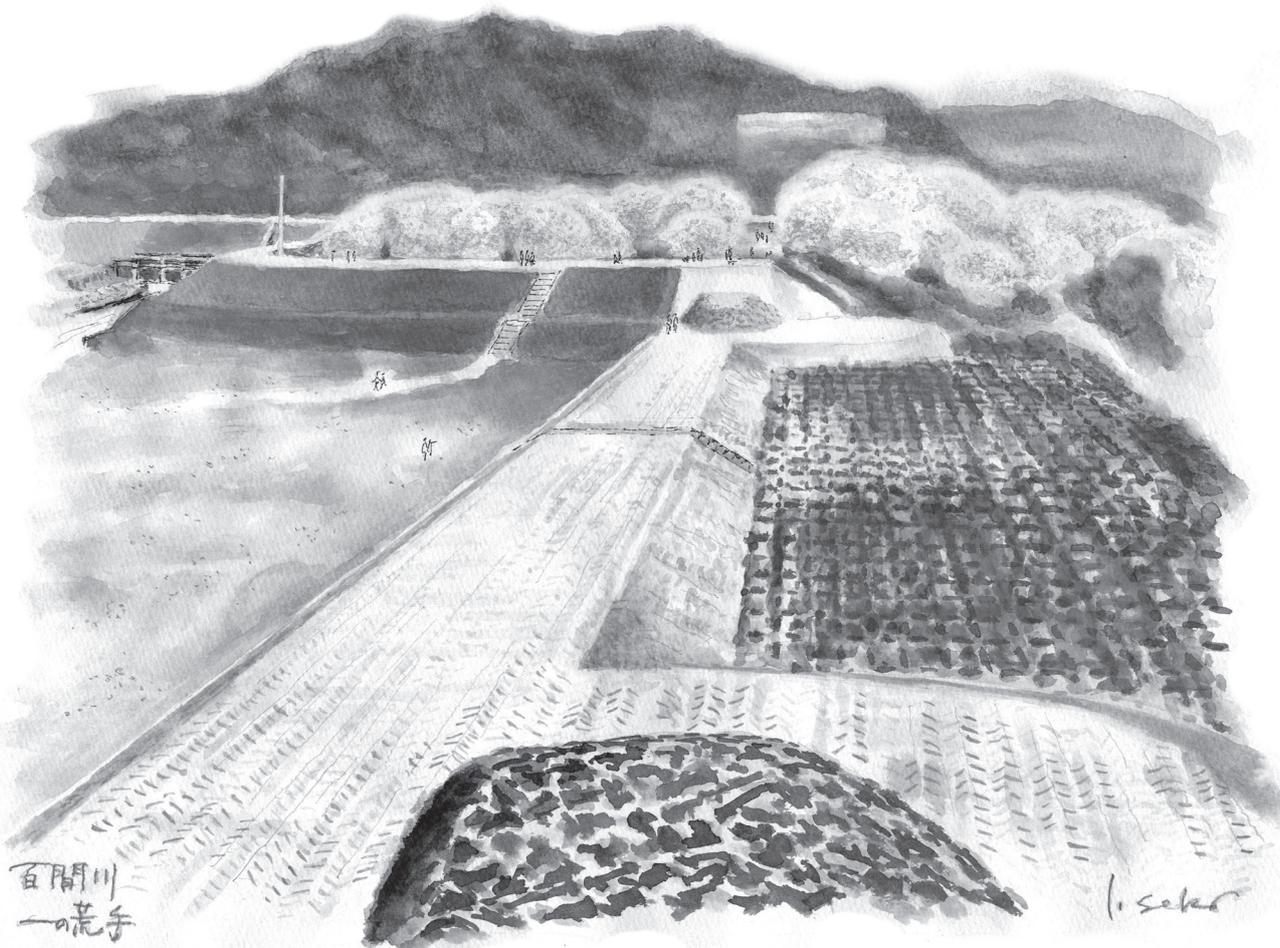
28

29

30

# 会報 河川文化

第94号  
令和3年6月



百間川  
一荒手

## Contents

### 巻頭言

河川災害と地域の対応  
— 木曾三川流域治水史 —  
秋山 晶則 2

### 特集「近世の治水技術」

【シリーズ「河川文化を語る」】

近世の治水技術  
知野 泰明 4

北上川下流部における政宗公時代の河川改修  
加藤 徹 8

河川工法「関東流」「紀州流」の実像  
松浦 茂樹 10

近世における水管理技術  
末次 忠司 12

尾張藩の新川開削事業  
鈴木 雅 14

淀川の治水史  
村田 路人 16

津田永忠と百間川  
樋口 輝久 18

清正公(せいしよこさん)の洪水制御法  
大本 照憲 20

### 寄稿

律令国家日本の創設と  
国家総合開発事業へその3V  
— 一行基集団の事業を支えたもの 尾田 栄章 22

落語と川② 「蔵前駕籠」  
竹内 宏 24

万葉の川④ 象の小川  
井上 克彦 25

マレーシア便り(3)  
南北交易ルートも存在した!  
渡邊 浩 26

川の本  
— 令和2年度現地見学会(南摩タム)総会・意見交換会の開催  
— とちぎの川懇話会 —  
加藤 怜 27

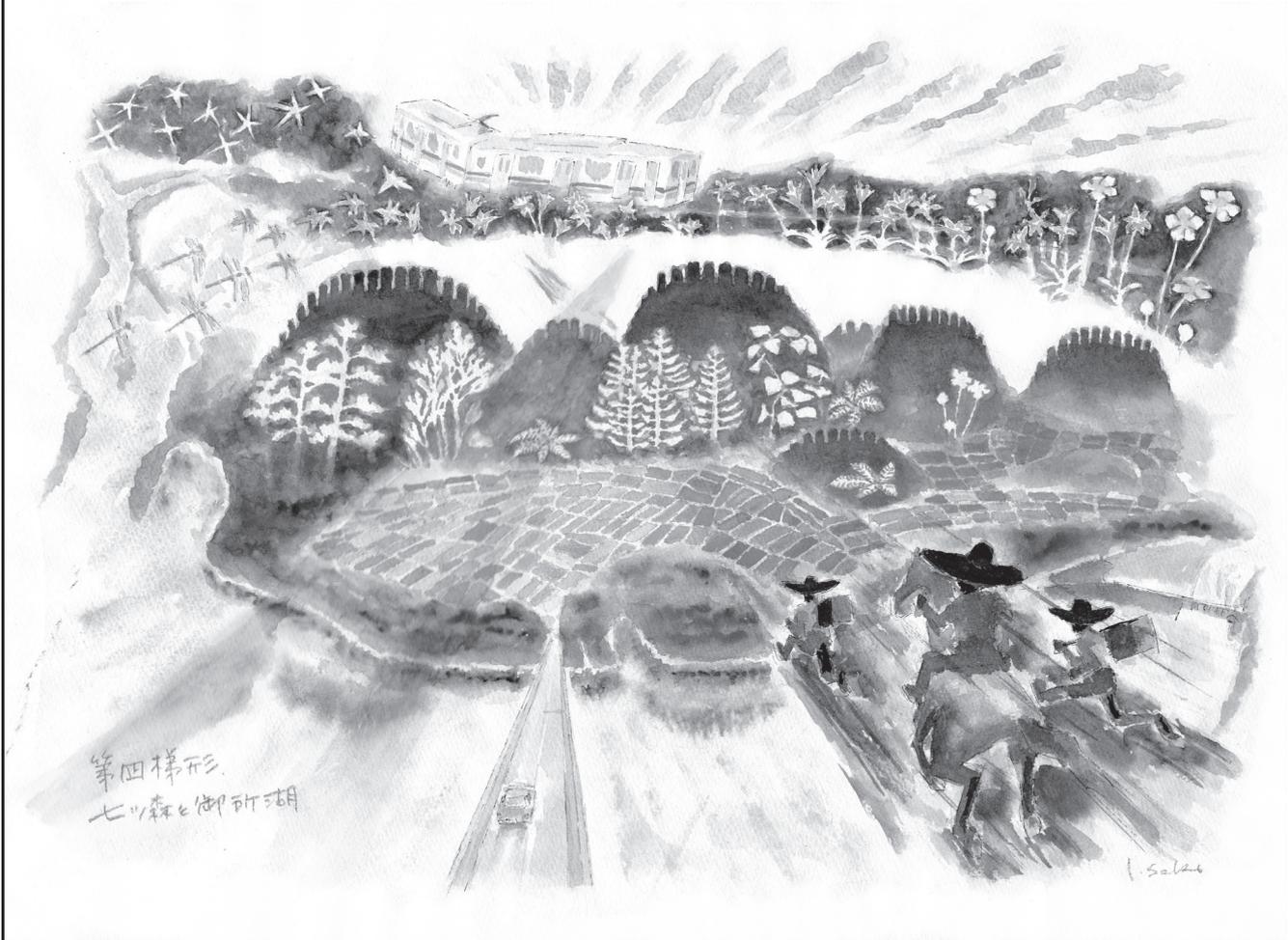
会員の活動紹介  
— 令和3年度定時社員総会開催及び理事会結果の報告 —  
— 会報「河川文化」創刊100号に向けた読者アンケートのお願い —  
加藤 怜 28

30

31

# 会報 河川文化

第95号  
令和3年9月



第四梯形  
七ツ森と御所湖

## Contents

### 巻頭言

川と森と土、そして人のつながり — 中村 太士

### 特集「川と森林」

「シリーズ／河川文化を語る」

森林と私たちの「今」を語る — 太田 猛彦

河畔林 — 岡村 俊邦

白い森の国 おぐに — 井上 邦彦

飯豊連峰荒川源流域の森を登る — 伊藤 照夫

利根川流域の上下流交流と水源地保全活動 — 伊藤 照夫

東京水のふるさと — 木村 高士

多摩川上流域に広がる水道水源林 明るい水源の森と豊かな恵み — 洲崎 燈子

吉野川の上下流交流について — 清水 正仁

伝統的な治水技術・水害防備林 — 末次 忠司

その工学的・歴史的・文化的考察 — 末次 忠司

落語と川⑩ 「壺算」 — 竹内 宏

万葉の川④ 倉橋川 — 井上 克彦

マレーシア便り(4) — 渡邊 浩

クアラ者から内陸運河が見えてきた — 渡邊 浩

川の本 — 25

市民活動紹介 — 26

豊かな自然 清流の栃木県から — 桑原 史朗

一川の日を国民の祝日に — 桑原 史朗

水源地クリーンキャンペーン — 林 誠

「エコクラブ探検隊」 — 林 誠

高橋裕先生を偲ぶ — 30

# 会報 河川文化

第96号  
令和3年12月



## Contents

### 巻頭言

長良川おんぼくの10年

— 川の文化が人と人をつなぐ —

蒲 勇介

「シリーズ」河川文化を語る

戦国武将・武田信玄運命を決した信玄堤

加来 耕三

### 特集「運河の歴史と文化」

日本一長いみやぎの運河群

— 再生・復興の歩み —

「見沼通船掘」について

青木 義脩

「荒川ロックゲート」と舟運ネットワーク

三輪 尚子

利根運河

— 水運から希少動植物の時代へ — 新保 國弘

都市計画・橋りょう・河川の視点からみた富田運河

山中 久生

半田運河の変遷

— 港と新田 — 曲田 浩和

松江城の壕と人びとの暮らし

林 秀樹

筑豊炭田の石炭輸送路「堀川」運河

吉田 浩之

マレーシア便り(5)

クアラが支えたマラッカ王国

渡邊 浩

川の本

落語と川③ 「ねぎまの殿様」

竹内 宏

万葉の川④ 放生津瀧

井上 克彦

市民活動紹介

上・下流住民の交流による地域連携型で

寄稿

自然と人間の共生を目指すドラゴンリバー交流会 高嶋 了一

永平寺町を流れる九頭竜川からメダリストを出す!

パドリングピレッジ構想 田中 謙次

協会活動日誌

会報「河川文化」創刊100号に向けたアンケート(結果)

# 会報 河川文化

第97号  
令和4年3月



平沼橋から  
帷子川(横決駅)と  
ランドマスタートーエビルまで。  
I. Sakai.

## Contents

### 巻頭言

減水稲作とタムノツプ

— 洪水と共に生きるカンボジア農民 —

久保成隆

### 特集「川と低平地」

「シリーズ」河川文化を語る

低平地の水災克服への道のり

— 尾張西部 日光川

安井雅彦

石狩川の開拓と治水の歴史

工藤拓也

西蒲原平野 土地改良のあゆみ

網本恵介

川面の見えない街 東京下町低地

難波匡甫

淀川・大阪湾の高潮対策と水都大阪のにぎわい

波多野真樹

京野菜の一大産地「巨椋池干拓史」

橋本博幸

吉野川下流域の宿命内水被害との闘い

— 内水対策のはじまり川島排水機場 —

安永一夫

佐賀平野の農業

— 生活を守るクレークの整備 —

塚元重光

落語と川② 「百川」

竹内宏

万葉の川④ 養老川

井上克彦

市民活動紹介

大和川も 大和川市民ネットワークも元気です

小松清生

私の人生は「矢作川の見張り番」

— 愛知県豊田市立西広瀬小学校 水質汚濁調査を支えて —

清水有樹

ホワイトウォーターの水難事故について

末松佳子

川の本

水防研修(WEB)のご案内

令和4年度定時社員総会開催(予定)について

記事検索サービスの案内

協会活動日誌

31

30

24

23

22

20

18

16

14

12

10

8

4

2

# 会報 河川文化

第98号  
令和4年6月



## Contents

### 巻頭言

熊野川の歴史・文化・自然と三反帆 2

### 特集「紀伊半島の川」

北原潤希

「シリーズ／河川文化を語る」

紀伊半島の山と谷 4

千木良雅弘

立梅用水と西村彦左衛門 8

高橋 幸照

宮川 10

—悠久の歴史と文化—

山下 智也

紀伊半島の清流の魅力 12

内山りゆう

十津川今昔 14

松實 豊繁

熊野信仰を育み物流を担った熊野川 16

山本 殖生

日高川と道成寺 18

大河内智之

徳川吉宗と才蔵・弥惣兵衛と紀の川 20

久次米英昭

落語と川③ 「泳ぎの医者」 22

竹内 宏

万葉の川④ 象の小川二 23

井上 克彦

市民活動紹介 24

綾瀬川と大曾根ビオトープの再生

三井 元子

—かいぼり隊—

令和3年度通常総会・現地見学会(永野川・由んぼダムの開催)

—とちぎの川懇話会—

ミャンマーに沈下橋を架ける

恒川 千尋

「第204回河川文化を語る会」でのチャレンジ 30

中尾 忠彦

協会活動日誌 31

令和4年度定時社員総会開催及び理事会結果の報告

近藤 明

# 会報 河川文化

第99号  
令和4年9月



## Contents

### 巻頭言

河川法大改正から四半世紀、  
「流域治水」への展開

虫明 功臣

2

### 特集「人と川の四半世紀」

「シリーズ／河川文化を語る」

人と水面とまちづくり

岸井 隆幸

4

巴波川と栃木のまちづくり

大木 洋

8

北十間川の水辺空間活用とまちづくり

立岡 幸夫

10

ふるさと再発見

「甕内川！—魚・水・環境—」

横田 義明

12

水都・大垣と水門川

坂東 肇

14

穴栗市の歴史と川と地域づくり

田路 正幸

16

川と共に暮らすという文化

—新町川の取り組み—

中村 英雄

18

ふるさとの川 五ヶ瀬川

—受け継がれていく自然と歴史—

山田 大志

20

落語と川② 「稲川」

竹内 宏

22

万葉の川⑧ 真間川

井上 克彦

23

市民活動紹介

根尾山中の石碑の謎

—金原明善翁と水野定治—

文化があつての経済、これ逆にあらず

—甲突川で筏下りを立ち上げた物語—

石川 孝二

24

会員の活動紹介

Carrying Water Project

—それは井戸枯れから始まった

帰山 寿章

28

川の本

協会活動日誌

第24回日本水大賞・2022日本ストックホルム青少年水大賞

31

30

# 会報 河川文化

第100号

令和4年12月



富山市  
松川

## Contents

創刊25周年記念特集号

巻頭言

会報「河川文化」100号を迎えて

守田 優

人と川の新时代への歩み

100号を総攬する

座談会〈再掲〉

会報「河川文化」発行の趣旨と  
編集方針について

会員からの寄稿

創成川の遊び

川へのおもい

水辺の自然に配慮した河道形成について

川へのおもい(花見川)

水源にロマンを求めて

川へのおもい(相尾川)

わが心のふるさと天竜峡へのラブコール

治水の歴史を訪ねた懐かしい記録

第80号の特集「京の川」を第書かせていただいで

河川書誌学のすすめ

川の「百選」について想うこと

表紙絵と河川文化への思い

会員によるお勧めの記事

サークル活動の紹介 四半世紀を振り返る

彩の川研究会24年のあゆみ

どやま川の会のあゆみ

愛知・川の会の20年とこれから

「かわ」と「人」に寄り添いながら

年表

「人と川の新时代」に至る

主な河川法や河川事業等制度の展開について

会報「河川文化」発刊10年(平成10年4月〜令和4年12月)

データベースの使い方

読者アンケートを受けたこれからの取り組み

2022年ストックホルム青少年水大賞

(国際コンテスト)への参加報告

協会活動日誌